

The screenshot displays the '在庫照会' (Inventory Inquiry) screen. It features a search bar at the top with '商品別: FIVT_1stQtyItem'. Below this, there are several summary statistics and a main data table. The summary statistics include: 現在在庫数 (Current Inventory) 15.00, 有効在庫数 (Effective Inventory) 297.00, 即日在庫 (Daily Inventory) 13.00, 在庫から出庫 (Inventory Out) 300.00, 入庫予定数 (Inventory Forecast) 5.00, 有効在庫数 (Effective Inventory) 297.00, and 即日在庫 (Daily Inventory) 2.00. The main table lists inventory items with columns for 入出庫日 (In/Out Date), 入庫予定 (Inventory Forecast), 出庫予定 (Inventory Out Forecast), 在庫数 (Inventory Count), 伝票区分 (Invoice Type), 伝票番号 (Invoice No.), 取引先名 (Customer Name), 担当者名 (Staff Name), 担当部署名 (Department Name), and 在庫品別番号 (Inventory Item No.).

| 入出庫日 | 入庫予定 | 出庫予定 | 在庫数 | 伝票区分 | 伝票番号 | 取引先名 | 担当者名 | 担当部署名 | 在庫品別番号 |
|------------|--------|-------|--------|-------|----------|-------------------|-------|-----------|------------|
| 2015/01/14 | | 1.00 | 14.00 | 05P | 15000081 | 株式会社大松製作所 | 山口 秀人 | 営業 課海外チーム | 0000000000 |
| 2015/01/14 | | 12.00 | 2.00 | 05P | 15000081 | 株式会社大松製作所 | 山口 秀人 | 営業 課海外チーム | 0000000000 |
| 2015/01/27 | 300.00 | | 302.00 | PORD | 15000141 | Albert Posch GmbH | 深谷 謙平 | 購買課 | 0000000000 |
| 2015/01/29 | | 2.00 | 300.00 | IPRES | 15000001 | ソノン株式会社 | 矢野 悠 | 営業 課国内チーム | 0000000000 |
| 2015/01/29 | | 3.00 | 297.00 | 05R | 15000021 | 株式会社大松製作所 | 山口 秀人 | 財務課 | 0000000000 |

営業に便利な在庫照会

- 特定の商品に対し、現在庫がどこにどれだけあり、誰がどの伝票で在庫を押さえているのかをリアルタイムに照会することが出来ます。
- また在庫照会一倉庫別では、例えば、全国の取引先に貸し出しているシリアル番号別貸出在庫の一覧を照会できます。
- 営業は、入庫予定の明細を確認出来ますので、納品の案内、受注の対応などきめ細かい顧客対応が可能です。

即出庫可能数と将来在庫数を提供

- 有効在庫数(=現在在庫数+入庫予定数-出庫予定数)の管理は当然のこと、Plaza-i は、即出庫可能数(=現在在庫数-現在庫から出庫予定数)、入庫予定から引当数の管理までしています。
- 将来の日付別の在庫数をリアルタイムで確認することが出来ます。

営業が在庫の移動を指示できます

- この担当者は貸出の指示は可能だが、廃棄の指示はできないなど、入出庫タイプに対し権限を設定可能です。
- これにより、営業の指示が、FAX やメールでなく、基幹システムに履歴として残り、それに基づいて倉庫が入出庫を実施するという理想的な職務分掌を実現できます。

倉庫は素性の知れない入出庫を排除できます

- 倉庫に対する入出庫指示は全て、ペーパーレスの基幹データとして流れてきます。
- 従って、Plaza-i を利用すると、予定のない入庫、予定のない出庫は排除され、倉庫物流業務は整然としたものとなります。

物流リソースの引当が可能: 配車予約

- 自社トラックを、物流リソースとして登録可能。
- 配送可能日をカレンダーとして登録することにより、営業が受注入力時点で、特定の配送品質を確保した物流リソースを引き当てることが出来ます。配送品質の向上に貢献する Plaza-i です。

物流手配に対応した ERP パッケージ

- Plaza-i は物流手配という機能がパッケージに組み込まれた物流に強い ERP システムです。

DRS: 物流在庫管理システム

- 販売管理・購買管理等から発行された入出庫指示に基づき、実際の入出庫を行う倉庫担当者が利用する物流システムと、会計上の在庫取引、実地棚卸、在庫評価、在庫報告をカバーする在庫システムから構成されています。
- 業態に応じ、充実した物流機能を使うもよし、きめ細かな在庫管理機能を利用するもよし、両方利用するもよし、是非、SOE 販売管理システムと合わせてご利用下さい。

主なメニュー

- 入出庫依頼
- 入出庫予定 (ピッキングリスト、入出庫予定一覧表)
- 在庫照会一商品別、倉庫別
- 配車予約、配車予約状況照会
- 物流手配
- 入出庫確認
- 在庫取引入力
- 実地棚卸
- 在庫評価(在庫月次更新)
- 在庫報告

Plaza-i はファシリティが便利

- Plaza-i では、商品コード、場所、ロット・シリアル番号等の他に、ファシリティという管理区分を単位として在庫管理を行っています。
- 例えば、貸出品、出庫待ち受注発注品、中古品、検収品、未着品、返品承認品(RMA)、廃棄予定品などのファシリティを設定することにより、在庫品をサービスレベルに応じ自由に分類することが出来ます。

- 物流手配とは、出庫指示、引き上げ指示、移動指示など、特定の物流手配元に対する物流要求（入出庫指示）に対し、これを適切にまとめ、自社トラック、共同配送、発送、等の物流リソースを割り当てることです。
- この他にも、配送料金自動計算、物流手配準備表、ステッカー印刷、個数才数計算、送り状印刷等のメニューが用意されています。

会計データを生成する入出庫確認

- Plaza-i では、入出庫指示データに基づき、倉庫の担当者が実際に入出庫作業を行ったら、入出庫確認のボタンをクリックするだけ。
- 入出庫確認により、売上・仕入が自動計上され、在庫取引が自動生成されます。Plaza-i では、売上計上入力、仕入計上入力等の処理は必要ありません。むしろ、職務分掌の観点からは、そうした処理はすべきではありません。

充実した在庫評価方法

- 標準原価法、総平均法、移動平均法、先入先出法、個別法、最終仕入原価法による在庫評価に対応しています。
- 標準原価法では、標準単価改定メニューが用意されていますので、標準単価改定差金取引を生成することが出来ます。
- 総平均法は、商品別だけでなく、倉庫別、ファシリティ別の総平均法にも対応し、在庫の移動による影響を排除することができます。月末評価単価だけでなく、払出単価も評価替えし、売上原価を洗替えることができます。さらに期末の低価法（切り放し法）に対応しています。
- 移動平均法では、取引毎に払出単価を計算する都度移動平均法に対応し、処理ミス等があった場合は、赤黒伝票処理による修正に対応しています。
- 先入先出法は、都度先入先出処理を行い、在庫払出単価を計算することが出来ます。

在庫報告

- 全てのファシリティの在庫商品に関し、前月、当月入庫、当月払出、月末残高を数量、単価、金額で表示した在庫一覧表を出力・画面照会できます。これは試算表の棚卸資産統制勘定と照合可能な会計データですので、過去月分についても、いつでも出力可能です。
- 倉庫、ファシリティを横展開した在庫表は、倉庫・在庫拠点を沢山持っている会社には便利です。
- 商品の性質に応じた、各種の滞留商品報告が可能です。例えば、定番在庫品については、単純に一定の販売回転率以下のものを滞留品と判定、OEM 的な仕入商品については一定期間より以前に仕入れた商品が残っている場合滞留品と判定、ロット品については賞味期限や入庫日で年齢調べして滞留品を判定します。

実地棚卸

- 実地棚卸準備表もしくは棚卸票により棚卸を行い、棚札入力を行います。
- システムが棚卸票の商品別集計を行い、帳簿残と比較します。
- 差額があった場合は調査を行い、必要に応じて修正伝票（売上、仕入等）を入力。
- 最終的な差額を、各場所別に、実地棚卸入力画面から入力。
- 実地棚卸はリアルタイムでも、過去に遡っても実施可能。リアルタイムで行う場合には、棚卸のスケジューリングを行い、先日付入力をブロックできます。
- 最後に、実地棚卸差額表を出力し、権限者の承認を得てから、実地棚卸確認入力を行い、会計取引を生成します。実地棚卸確認により、その日、その場所での差額入力はロックされます。

ロット情報管理

- 商品の各ロット（もしくはシリアル単品）が持つ情報、例えば、ロット番号（60 バイト）、賞味期限、説明情報（254 バイト）などを登録することが出来ます。
- 特定シリアル商品の取引履歴（修理履歴）を登録・照会することが出来ます。
- 在庫照会－商品別、在庫照会－倉庫別の画面から、このロット情報は常に参照可能です。

成分要素分析

- RoHS 規制等に対応するため、また試験結果を報告するため、特定の商品もしくは特定のロットに含まれる各種成分要素を登録し、別途設定した成分毎の含有量閾値と比較し、可否を判定することが出来ます。
- 成分要素パターン登録、商品別パターン登録、ロット別試験結果登録、成分分析表、成分展開照会、成分含有情報判定照会等のメニューが用意されています。

その他

- 在庫一括移動指示
あるファシリティから別の複数のファシリティに一括して在庫を移動させることが出来ます。
一度未検収品に入庫した在庫を、検査後、適切なファシリティに移動させる場合等に利用することが出来ます。